

## 首都圏中央連絡自動車道 谷田川高架橋(鋼上部工)工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
4	219/244 架設計画図(参考図)(その2) の数量表についての質問	ベント設備工が132tとありますが、積算基準通りにベント重量を算出すると、ベント平均高さ4.7m、構造幅6m、柱4本(少数2主鉄杭)、18基として234tとなります。 132tという重量は2主杭なので柱2本として算出されてないでしょうか。	10月8日付け質問書に対する回答において、確認中としておりましたご質問について回答いたします。 設計図に誤りがありました。 ベント設備工は230tになります。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。
5	219/244 架設計画図(参考図)(その2) の数量表についての質問	台車設備工2台 重量台車(100t、40t)とありますが、 積算基準通りに台車耐力を算出すると台車の耐力(2腹板当たり) 前方台車の耐力 $> (W_1 + W_2 + WS) \times G = (23.8 + 5.2 + 130)G$ $= 159G$ となり100t × 2台必要 後方台車の耐力 $> ((WS/2 + W_b) \times 1.2) \times G = ((130/2 + 0) \times 1.2)G$ $= 78G$ となり40t × 2台必要 手延機の質量 $W_1 = 23.8t$ 、連結構の質量 $W_2 = 5.2t$ 、後部桁 $W_b = 0t$ 送出しする橋体重量は送出し支間長43mで $WS = 130t$ (送出し桁長75.625m(7ブロック)、送出し重量228.6tから算出)、 台車設備工2組 重量台車(100t、40t)もしくは台車設備工4台 重量台車(100t、40t)の表記ではないでしょうか。 確認をお願いします。	10月8日付け質問書に対する回答において、確認中としておりましたご質問について回答いたします。 設計図に誤りがありました。 台車設備工2組になります。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。
6	219/244 架設計画図(参考図)(その2) の数量表についての質問	降下用ジャッキ4基 75tとありますが、ジャッキの能力は反力の2倍以上で選定しなければならないので、 反力 = 送出し重量228.6t/4箇所 = 57.15t/箇所となり、 反力の2倍は、114.3tなので、 150tジャッキ × 4基が必要となりますので、確認をお願いします。	10月8日付け質問書に対する回答において、確認中としておりましたご質問について回答いたします。 設計図に誤りがありました。 降下用ジャッキは150tになります。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。